



2019年11月14日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 執行役員 CFO 朝倉 基治
(TEL 03-4330-4700 (代表))

繰延税金資産の計上及び業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）の連結決算において繰延税金資産の計上を行うとともに、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期連結業績予想について上方修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

法人税等調整額（連結）

当社連結子会社であるトレイダーズ証券株式会社（以下、「トレイダーズ証券」といいます。）の、前期及び当第2四半期連結累計期間における好調な業績及び今後の業績見通し等を踏まえて、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当第2四半期連結累計期間において、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上し、法人税等調整額を△129百万円（△は利益）計上することといたしました。一方、当社連結子会社である株式会社Nextop.Asiaにおいて、2019年3月期に計上しました繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を17百万円戻し入れました。

2. 連結業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	5,060	780	730	600	4円12銭
今回修正予想 (B)	5,880	1,810	1,750	1,430	9円81銭
増減額 (B-A)	820	1,030	1,020	830	
増減率 (%)	16.2	132.1	139.7	138.3	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	4,654	1,061	864	124	1円20銭

3. 業績予想修正の理由について

最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期連結業績予想を検証した結果、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想（以下、「従来予想」といいます。）と乖離が生じたので、通期連結業績予想数値を上方修正することといたしました。

営業収益は、従来予想5,060百万円を820百万円上回り、5,880百万円となる見込みです。これは主に、トレーダーズ証券の当第2四半期連結累計期間のトレーディング収益が順調な顧客獲得と取引量の増加により従来予想を上回ったこと等によります。

営業利益は、従来予想780百万円を1,030百万円上回り、1,810百万円となる見込みです。これは主に、営業収益が従来予想を820百万円上回る見込みに加え、トレーダーズ証券の広告宣伝費をはじめとする販売費及び一般管理費が計画を210百万円下回る見込みであること等によります。

経常利益は、従来予想730百万円を1,020百万円上回り、1,750百万円となる見込みです。これは主に、営業利益の修正予想数値が従来予想数値を1,030百万円上回ったこと等によります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、従来予想600百万円を830百万円上回り、1,430百万円の利益となる見込みです。これは主に、経常利益の修正予想数値が従来予想数値を1,020百万円上回ったこと及び税引前当期利益の修正予想数値が従来予想数値を上回り、法人税、住民税及び事業税の納付見込額が180百万円増加したこと等によります。なお、当期末における繰延税金資産の回収可能性を見積計算した結果、通期での法人税等調整額の計上見込金額は△50百万円となり、従来予想の見込金額△60百万円と比べて大きな差異はありませんでした。

（注）本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は当該予想と異なる場合がありますので、予めご了解ください。

以上